

新時代を切り拓く気鋭の共演
原田慶太楼が繰り広げるドラマティックなプログラム



指揮／原田慶太楼
Keitaro Harada, Conductor

©Claudia Hershner

管弦楽／
兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

原田慶太楼×レイ・チェン ものがたりの音楽



ヴァイオリン／レイ・チェン
Ray Chen, Violin

©John Mac

コルンゴルト: 劇的序曲 op.4
Erich Wolfgang Korngold: Schauspiel Overture, op.4

コルンゴルト:
ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35
Erich Wolfgang Korngold: Violin Concerto in D major, op.35

武満徹:
弦楽オーケストラのための
3つの映画音楽

Toru Takemitsu: Three Film Scores for String Orchestra

プロコフィエフ:
「ロメオとジュリエット」
組曲より(抜粋)

Sergei Prokofiev: Excerpts from "Romeo and Juliet" Suite



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第167回定期演奏会

2026 2/20(金)・21(土)・22(日) 開演 3:00PM (開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
A席5,000円 B席4,000円 C席2,500円 D席1,000円(全席指定/税込)

ご予約
お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM
月曜休 ※祝日の場合翌日

芸術文化センター会員先行予約受付開始 9/4(木)

一般発売

インターネット予約 ■芸術文化センター <https://www.gcenter-hyogo.jp> ■イープラス <https://eplus.jp>
■チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ■ローソンチケット <https://l-tike.com>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター
[9/9(火)より、残席がある場合のみ]

9/7(日)

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
◎主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



兵庫県立
芸術文化センター

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第167回定期演奏会



国内外で輝かしい活躍を続ける指揮者 原田慶太楼と、ユーディ・メニューイン国際コンクール、エリザベート王妃国際音楽コンクールで優勝、新時代を切り開くヴァイオリニスト レイ・チェンがPAC初登場！今回は物語をテーマにしたプログラムでお届けします。

前半は、チェコ出身、モーツァルトの再来と言われた天才コルンゴルトの作品から「劇的序曲」と「ヴァイオリン協奏曲」をセレクト。「劇的序曲」はコルンゴルトが14歳の時に書いた作品。劇場の序曲の意味にふさわしいオープニングで始まります。「ヴァイオリン協奏曲」はコルンゴルトが過去の映画音楽から再構成した作品。20世紀のヴァイオリン協奏曲では最も人気の作品をレイ・チェンのメロディアスなヴァイオリンソロで。

そして後半は、武満徹の「弦楽オーケストラのための3つの映画音楽」と、プロコフィエフの「ロメオとジュリエット」組曲から抜粋してお届け。どちらも物語性あふれる楽曲となっています。

知的でドラマティックな音楽作りが魅力の原田慶太楼ならではのプログラムをお楽しみください。



指揮 原田慶太楼 Keitaro Harada, Conductor

東京交響楽団正指揮者、愛知室内オーケストラ首席客演指揮者兼アーティスト・パートナー、米国サヴァンナ・フィル音楽&芸術監督であり、2025年7月にデイトン・フィルとデイトン・オペラ&バレエの音楽・芸術監督にも就任した、国際的に目覚ましい活躍を続ける期待の俊英。オペラでもジェームズ・レヴァインやロリン・マゼールのアシスタントを務め、アリゾナ、ノースカロライナ、シンシナティ、ブルガリア国立歌劇場などで脚光を浴び、最近では日生劇場ドニゼッティ「連隊の娘」でも舞台を力強く牽引しオペラ指揮者としての資質を感じさせた。タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、米国ショルティ財団のキャリア支援賞6度と日本人で初めてトップのコンダクター賞を受賞。キャッソルトン・フェスティバルにロリン・マゼールから、PMFにはファビオ・ルイジから招待を受け参加。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。kharada.com / @KHconductor



ヴァイオリン レイ・チェン Ray Chen, Violin

21世紀のクラシック音楽家の定義を変えるヴァイオリニスト。現代テクノロジーによる新しい機会を活用し、ソーシャル・メディアに登場することで、アーティストとファンとの新たな関わり方を示す先駆者となっている。台湾に生まれ、オーストラリアで育つ。15歳でカーティス音楽院へ入学。ユーディ・メニューイン国際コンクール(2008年)とエリザベート王妃国際コンクール(2009年)での優勝をきっかけに、注目を浴び始め、ヨーロッパ、アジア、アメリカ、オーストラリアでキャリアを築いている。2017年にデッカ・クラシックスと専属契約。これまでに、ロンドン響、ゲヴァントハウス管、ミュンヘン・フィル、サンフランシスコ響等と共演。また、シャイー、V. ユロフスキ、M. ホーネック、K. ベトレンコ、ウルバンスキ等の指揮者と共演。近年、世界中のミュージシャンや学習者が一緒に練習する意欲を高めることを目的とした独立系スタートアップ、「Tonic」を共同設立した。

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>



PAC公式SNS



@HPACOrchestra



@hpac_orchestra



@hpac_orchestra



YouTube



<https://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

